尚絅大学こども教育学部　カリキュラムツリー

こども教育学部　カリキュラム・ポリシー			1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
CP1 大学教育への円滑な導入を図る初年次教育として、思考力を涵養し、汎用的技能と専門的知識の修得に必要な基礎学力を身につけるための科目を配置します。 CP2 幅広く深い教養を培い、豊かな情操や高い倫理観を涵養するために、教養教育科目を配置します。	教養教育科目	全学共通開講科目	熊本学 1	日本伝統文化入門 1 数理・データサイエンス・AI入門 1						
		教養基礎	基礎セミナー 1	キャリアデザイン 1 日本語表現Ⅰ 1	日本語表現Ⅱ 2 音楽 2 子どもと環境 1 体育実技Ⅱ 1				キャリアトレーニング 1	
			心理学 2 女性と社会 2 日本国憲法 2 食の健康科学 2 保健体育 1 体育実技Ⅰ 1	生命倫理 2 人権教育 2 異文化理解 2						
		多文化コミュニケーション/外国語	英語ⅠA/ⅠB 1 中国語Ⅰ 1 韓国語Ⅰ 1	英語ⅡA/ⅡB 1 中国語Ⅱ 1 韓国語Ⅱ 1				海外語学研修（英語） 1 海外語学研修（中国語） 1 海外語学研修（韓国語） 1		
		情報・ICT	情報処理Ⅰ 1	情報処理Ⅱ 1		プレゼンテーション演習 1				
	専門科目	教育・保育の探求	教育原理 2 保育原理 2		保育・教育課程論 2 教育心理学 2	保育者論 2		保育ICT演習 1		
				基礎演習Ⅱ 1	保育・幼児教育研究法Ⅰ 1	保育・幼児教育研究法Ⅱ 1	保育・幼児教育研究Ⅰ 1	保育・幼児教育研究Ⅱ 1	保育・幼児教育研究Ⅲ 1	保育・幼児教育研究Ⅳ 1 卒業研究・卒業論文 1
		教育・保育の知識・技能	保育内容総論 1 保育内容-健康 1 保育内容-言葉 1 音楽基礎 1 基礎演習Ⅰ 1	保育内容-環境 1 健康の指導法 2 言葉の指導法 2 器楽Ⅰ 1 子どもの保健 2	保育内容-音楽表現 1 保育内容-造形表現 1 環境の指導法 2 器楽Ⅱ 1 乳児保育Ⅰ 2 教育実習指導Ⅰ 1	教育方法論Ⅰ 2 幼児理解 1 保育内容-人間関係 1 表現（音楽）の指導法 1 表現（造形）の指導法 1 器楽Ⅲ 1 身体表現 1 乳児保育Ⅱ 1 子どもの健康と安全 1 保育実習指導ⅠA 1 教育実習Ⅰ 1 保育実習ⅠA 2	教育方法論Ⅱ 1 教育相談 2 人間関係の指導法 2 器楽Ⅳ 1 子どもの食と栄養 2 保育実習指導ⅠB 1 保育実習ⅠB 2	複合領域の指導法Ⅰ 2 食育論 2 保育実習指導Ⅱ 1 保育実習Ⅱ 2 保育実習指導Ⅲ 1 保育実習Ⅲ 2	複合領域の指導法Ⅱ 2 教育実習指導Ⅱ 1 教育実習Ⅱ 3	保育・教職実践演習 2
		子育て支援		子ども家庭支援の心理学 2 子ども家庭福祉 2			子ども家庭支援論 2	子育て支援 1		
		教育・保育の連携・協働	社会福祉 2		社会的養護Ⅰ 2		社会的養護Ⅱ 1 教育社会学 2	保育における連携・接続 2	保育ソーシャルワーク実践演習 1 保育マネジメント論 2	
CP4 特別な支援を必要とする乳幼児を理解し、保育する力を養うための科目を系統的に配置します。また特別支援学校教諭の養成課程を設け、特別な支援について、より学びを深めることができるようにします。		特別な支援を必要とする子どもの理解と援助	特別支援教育概論（障害児保育を含む） 2 障害児教育総論 2	知的障害児の心理・生理・病理 2 病弱児の心理・生理・病理 2	知的障害児教育論 2 病弱児教育論 2 肢体不自由児の心理・生理・病理 2	知的障害児の言語指導 2 肢体不自由児教育論 2	療育論 2 重複/発達障害教育総論 2 障害児教育課程論 2	療育論演習 1	視覚障害児教育総論 2 聴覚障害児教育総論 2 特別支援教育コーディネーター論 2	特別支援学校教育実習指導 1 特別支援学校教育実習 2

こども教育学部　ディプロマ・ポリシー
DP1 保育専門職また社会人として豊かな教養に支えられた総合的な人間力を身につけている。
DP2 社会に貢献し得る専門的知識・技能を常に求めて学び続けるとともに、研究を深めて課題を発見・解決する力を身につけている。
DP3 一人一人の子どもへの深い洞察と環境への理解に基づき、保育・教育を構想・実践・評価し向上させる力を身につけている。
DP5 保護者など子どもを取り巻く人々に対し共感をもって深く理解し、援助しつつともに子どもを育てていく力を身につけている。
DP6 家庭や地域社会とのつながりを重視し、周囲と連携・協働して安全に組織を運営していく力を身につけている。
DP4 特別な支援を必要とする子どもに対して、適切な理解に基づいて保育を実践し、育ちを支える力を身につけている。

幼稚園教員に求められる専門性
（H14.6 幼稚園教員の資質向上について（報告））

①幼稚園教員としての資質

②幼児理解・総合的に指導する力

③具体的に保育を構想する力、実践力

④得意分野の育成、教員集団の一員としての協働性

⑤特別な教育的配慮を要する幼児に対応する力

⑥小学校や保育所との連携を推進する力

⑦保護者及び地域社会との関係を構築する力

⑧延長などの管理職が発揮するリーダーシップ

⑨人権に対する理解

保育士に求められる主要な知識及び技術
（H30.2 保育所保育指針解説）

①これからの社会に求められる資質を 踏まえながら、乳幼児期の子どもの発達に関する専門的知識を基に子どもの育ちを見通し、一人一人の子どもの発達を援助する知識及び技術

②子どもの発達過程や意欲を踏まえ、子ども自らが生活していく力を細やかに助ける生活援助の知識及び技術

③保育所内外の空間や様々な設備、遊具、素材等の物的環境、自然環境や人的環境を生かし、保育の環境を構成していく知識及び技術

④子どもの経験や興味や関心に応じて、様々な遊びを豊かに展開していくための知識及び技術

⑤子ども同士の 関わりや子どもと保護者の関わりなどを見守り、その気持ちに寄り添いながら適宜必要な援助をしていく関係構築の知識及び技術

⑥保護者等への相談、助言に関する知識及び技術

特別支援学校教員に求められる専門性
（H19.4 教育職員免許法改正）

①5つの障害種別（視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱）に共通する専門性として、特別支援教育全般に関する基礎的な知識（制度的・社会的背景・動向等）

②それぞれの障害種別ごとの専門性として、各障害種の幼児児童生徒の心理（発達を含む）・生理・病理に関する一般的な知識・理解や教育課程、指導法に関する深い知識・理解及び実践的指導力

③特別支援学校のセンター的機能を果たすために必要な知識や技能（特別支援学校の特別支援教育コーディネーターには、小・中学校に比し、より幅広い専門性が要求される）

赤字：卒業必修科目
黒字：卒業選択科目

幼稚園免許科目
保育士資格科目
特別支援免許科目
幼稚園教諭・保育士資格科目